

# 都市再生整備計画

なりた  
成田地区

宮城県 とみやし  
富谷市

令和5年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォークブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	宮城県	市町村名	とみやし 富谷市	地区名	なはいち ちく 成田地区	面積	160.1	ha
計画期間	令和	5	年度	～	令和	9	年度	
				交付期間	令和	5	年度	～
					令和	9	年度	

<p><b>目標</b></p> <p>大目標:住みたくなるまち日本一の実現          目標1:生涯学習活動拠点の整備による学習機会の充実          目標2:新たな観光交流拠点の形成による交流や賑わいの創出          目標3:子育て環境のさらなる充実</p>
<p><b>目標設定の根拠</b></p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針) ※都市構造再編集集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。</p> <p>本市は平成29年8月に「富谷市総合計画」を策定し、将来像として「住みたくなるまち日本一」を掲げ、より多くの人から生活の場として選ばれ続けるまちづくりを推進している。また、「富谷市公共交通グランドデザイン」では新たな基幹公共交通の導入を図ろうとしており、これに基づいて都市構造の再編を図ろうとしている。</p> <p>都市構造としては、住宅団地として開発された大清水地区、成田地区、明石台地区を「都市拠点」に位置づけ、高度な機能を持つ商業施設や医療施設の立地や公共施設の設置を推進し、市全域や周辺都市から人々が集う富谷市の中心となる拠点を形成する。また、歴史的景観が現存し、市役所や公民館が立地する旧市街地を「地域拠点」に位置づけ、市民や観光客等の人々が集う行政・文化の中心となる地域の拠点を形成する。</p>
<p><b>まちづくりの経緯及び現況</b></p> <p>本市は、宮城県のほぼ中央に位置し、豊かな自然環境に恵まれているとともに、年平均気温は約11度と過ごしやすい気候条件を有している。一方、仙台市に隣接する地理的優位性により、昭和40年台後半頃から南部の丘陵地を中心に大規模住宅団地開発が行われてきた。大規模団地開発や企業進出を背景に全国上位の自然増及び社会増が続き、平成28年10月に単独で市制施行となった。今後も市南部で大規模な工業団地や住宅団地の開発が予定され、2035年頃まで人口は増加する見通しとなっている。</p> <p>一方、既に整備された大規模住宅団地では、高齢化が進行しており、本市の老年人口は2050年には2015年の約2倍になると推計されている。このような背景の下、今後は高齢になっても住み続けられる環境づくりが必要となっている。</p> <p>また、「住みたくなるまち日本一」の実現に向けて、住む魅力の向上が求められており、その一環として市民からは子どもや高齢者をターゲットとした公共施設の整備が求められている。</p>
<p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も高齢者の増加が予測されており、高齢者が住み続けられる環境づくりが必要である。</li> <li>・図書館整備に対する住民の期待が高く、市民の生涯学習の拠点となる施設の整備が必要である。</li> <li>・市制施行から6年が経過し、「富谷市」としてのシティブランドの確立が求められており、施設の整備やイベントの開催などによる交流人口の増加を図り、賑わいと活力のある地域を形成していくことが期待されている。</li> <li>・本市には子どもたちが雨天や冬季にも伸び伸びと遊べる施設がなく、子育て世代の市民から屋内遊戯施設の整備が求められている。</li> </ul>
<p><b>将来ビジョン(中長期)</b></p> <p>【富谷市総合計画】          (将来像)住みたくなるまち日本一 ～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～          (基本方針)暮らしを自慢できるまち！ ⇒第1編 第2章 “とみやシティブランド”で自慢したくなるまちを創ります ⇒施策内容 2. スイーツステーションの整備検討(最重点プロジェクト)          ・<u>教育と子育て環境を誇るまち!</u> ⇒第2編 第2章 あらゆる世代が生きがいを感じて暮らせるまちを創ります ⇒施策内容 1. 生涯学習活動拠点の整備(最重点プロジェクト)          ⇒第2編 第4章 地域で子育てを支えるまちを創ります ⇒施策内容4. 親子で集える場の整備・充実(最重点プロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気で温かい心で支えるまち!</li> <li>・市民の思いを協働でつくるまち!</li> </ul> <p>【第2次富谷市地方創生総合戦略】          (基本目標)・地域の魅力を生かした雇用の場の創出          ・<u>とみやシティブランドの創出・発信による交流人口の拡大</u> ⇒とみやスイーツ等に代表される「とみやシティブランド」の発信拠点として、スイーツステーションを整備します          ・<u>まちの未来を育てる環境の充実</u> ⇒富谷市民図書館の整備を推進するとともに、児童屋内遊戯施設、スイーツステーションとの複合施設化についても調査、研究を進めます          ・すべての世代が安心して暮らすことができる魅力的なまちの創造</p>



計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【生涯学習活動拠点の整備による学習機会の充実】 「富谷市民図書館等複合施設整備基本方針」に基づき、富谷市での暮らしを豊かにする生涯学習の拠点として富谷市民図書館の整備を推進し、多様なニーズに応じた質の高い生涯学習の機会の提供を目指す。</p>	<p>【基幹事業】（誘導施設 教育文化施設）図書館等複合施設整備事業 【基幹事業】（地域生活基盤施設 情報板）施設案内看板 【提案事業】（事業活用調査）事業効果分析調査</p>
<p>【新たな観光交流拠点の形成による交流や賑わいの創出】 地域・世代を問わない、多様な交流空間として富谷市観光交流センターを整備することにより、地域の魅力を高めるとともに、「食」による観光・「遊」による交流で地域住民と観光客との交流を促進し、地域の賑わい創出を図る。</p>	<p>【基幹事業】（高次都市施設 観光交流センター）図書館等複合施設整備事業 【基幹事業】（地域生活基盤施設 情報板）施設案内看板 【提案事業】（事業活用調査）事業効果分析調査</p>
<p>【子育て環境のさらなる充実】 子育て世代や子どもたちからのニーズが高い、雨天や冬季も子どもたちが伸び伸び遊べる屋内遊戯施設の整備を推進し、子育て環境の充実を図り子育て世代からさらに住みたくなるまちとして選ばれるまちを目指す。</p>	<p>【基幹事業】（高次都市施設 観光交流センター）図書館等複合施設整備事業 【基幹事業】（地域生活基盤施設 情報板）施設案内看板 【提案事業】（事業活用調査）事業効果分析調査</p>
<p>その他</p>	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	3,370.6	交付限度額	1,685.3	国費率	0.5
---------	---------	-------	---------	-----	-----

「都市構造再編集集中支援事業」を活用の場合、本様式を使用すること

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設	情報板	施設案内看板	富谷市	直	6基	R7	R7	R7	R7	6	6	6		6	—
高質空間形成施設															
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター	富谷市観光交流センター	富谷市	直	1,178㎡	R2	R7	R5	R7	1,412.7	1,391.5	1,391.5		1,391.5	—
	テレワーク拠点施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設	富谷市民図書館	富谷市	直	1,722㎡	R2	R7	R5	R7	1,983.6	1,969.1	1,969.1		1,969.1	1.7
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
合計										3,402.3	3,366.6	3,366.6	0	3,366.6	1.7

統合したB/Cを記入してください

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業														
事業活用調査	事業効果分析調査	図書館等複合施設	富谷市	直		R9	R9	R9	R9	4	4	4		4
まちづくり活動推進事業														
合計										4	4	4	0	4

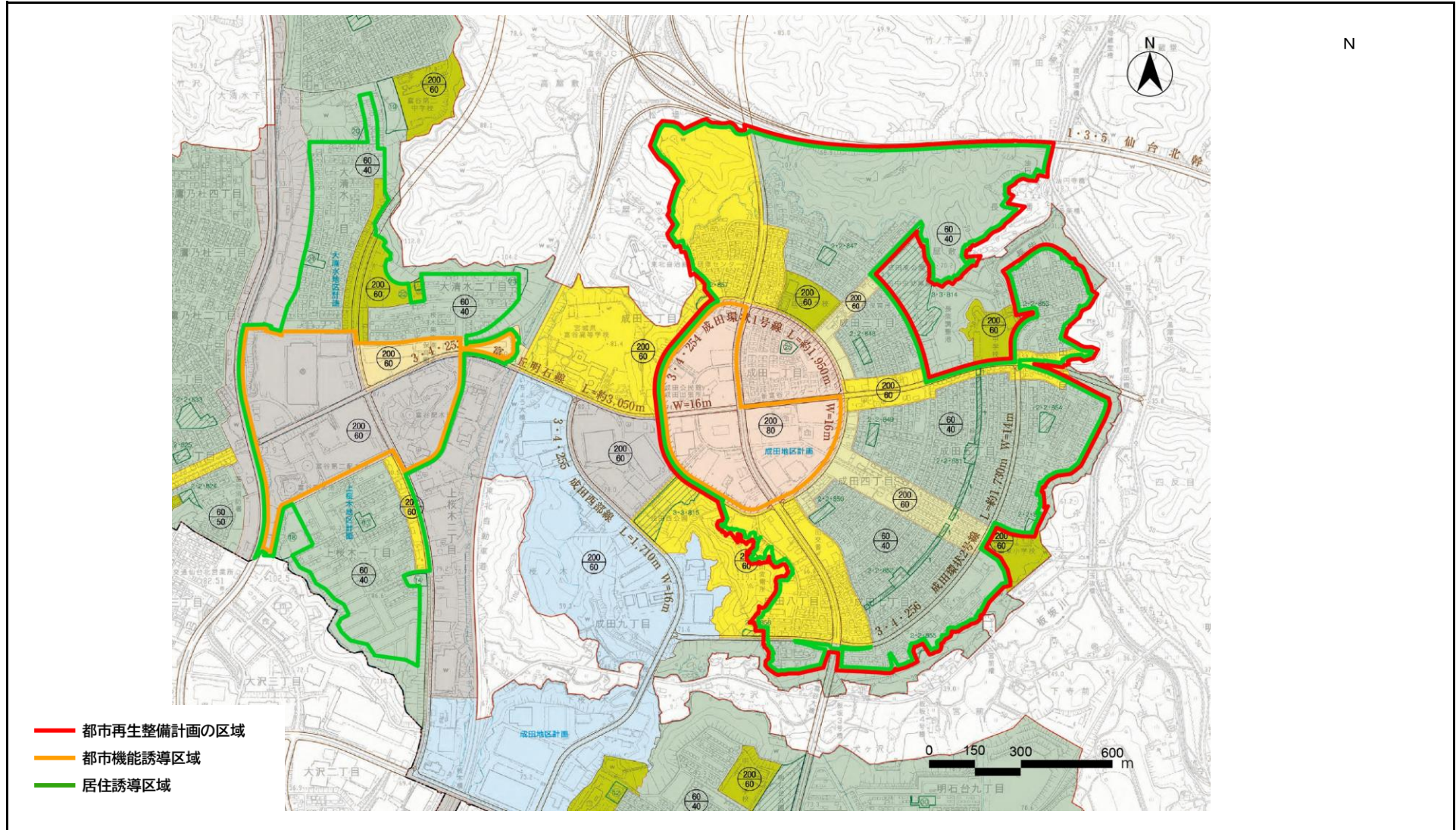
事業	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
居住誘導促進事業													
合計									0	0	0	0	0

合計(A+B+C) 3,370.6



成田地区(宮城県富谷市)

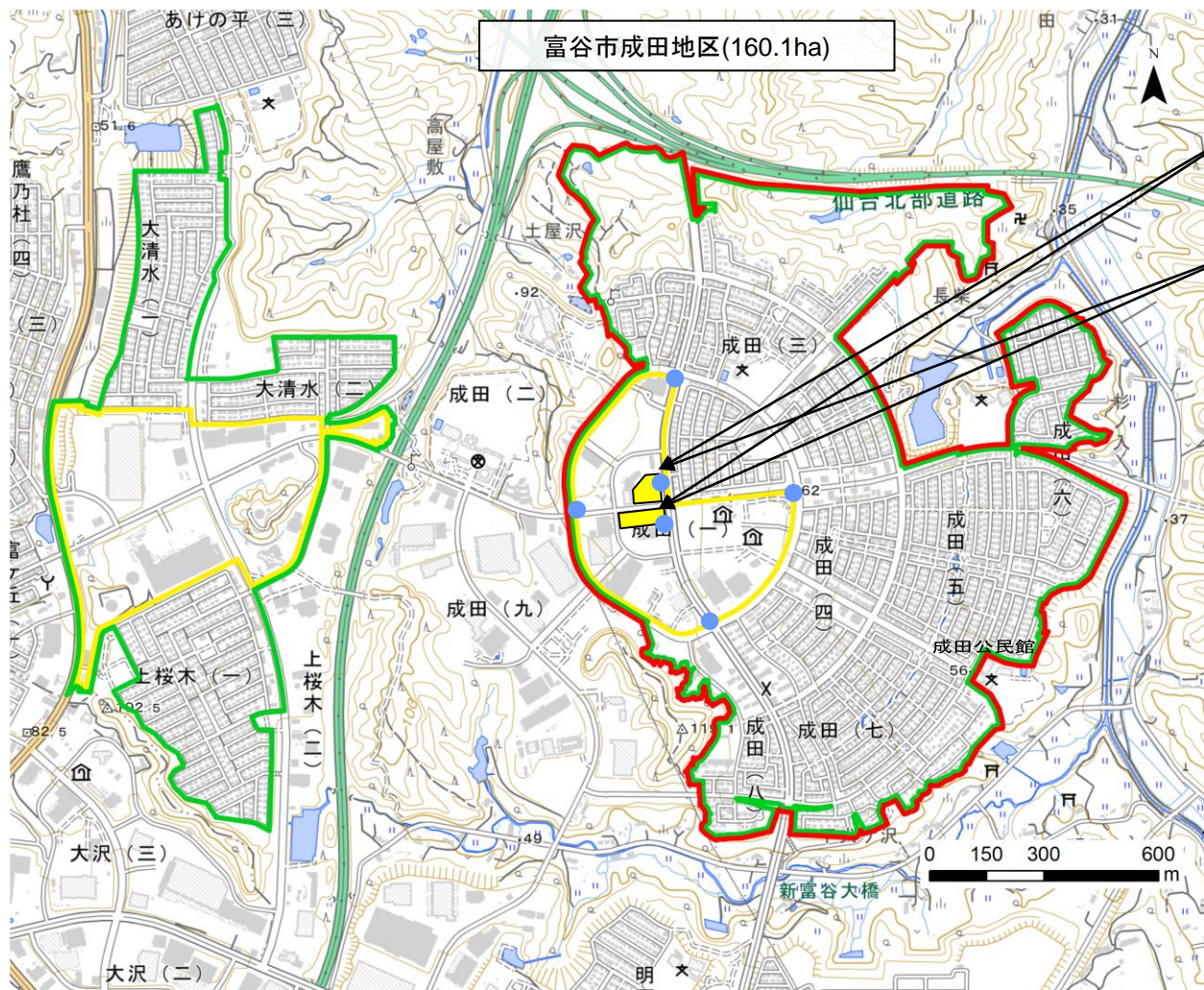
面積	160.1 ha	区域	富谷市成田一丁目、四丁目、五丁目の全部、成田二丁目、三丁目、六丁目、七丁目、八丁目の各一部、穀田菅ノ沢、花ノ沢、土屋沢、松場の各一部、西成田中沢、竹ノ下一番、屋敷添、長柴一番、南田の各一部
----	----------	----	--





富谷市成田地区(宮城県富谷市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	大目標:住みたくなるまち日本一の実現	代表的な指標	公民館図書室貸出者数 (人/年)	18,074 (R3年度)	→	63,128 (R8年度)
	目標1:生涯学習拠点の整備による学習機会の充実		観光入込客数 (人/年)	182,172 (R3年度)	→	694,400 (R8年度)
	目標2:新たな観光交流拠点の形成による交流や賑わいの創出		出生者数 (人/年)	305 (R3年度)	→	335 (R8年度)
	目標3:子育て環境のさらなる充実					



■ 基幹事業(高次都市施設:観光交流センター)  
図書館等複合施設整備事業

■ 基幹事業(誘導施設)  
図書館等複合施設整備事業

■ 基幹事業(地域生活基盤施設:情報板)  
● 施設案内看板整備事業

■ 提案事業(事業活用調査)  
事業効果分析調査

凡 例	
	都市再生整備計画の区域
	都市機能誘導区域
	居住誘導区域
	基幹事業
	提案事業
	関連事業